

愛知県地球温暖化防止活動推進センターは、内閣総理大臣の要請を受けて中部電力浜岡原子力発電所の運転が停止されたことに伴い、中部電力管内の各地域センターと共同して「今夏の節電のお願い」を呼びかけています。

そこで、有識者の皆さまから、それぞれのお立場で「夏の節電」への思いを自由に語っていただくシリーズを始めました。

5回目は、童話作家・詩人の藤真知子様にご登場していただき、子どもたちの環境意識啓発の在り方、森の童話コンクールへの意気込みなどについて、語っていただきました。

### おおもりこもりてんこ森祭

童話作家・詩人

藤 真知子

環境問題をテーマにした童話を私が書き始めたのは、愛知万博の前年。環境問題の専門家や出版編集者達と話しあううちに、環境問題こそが子どもたちの未来に関わる重要な問題と考えるようになったからです。節電をするにしても、電力が足りないからというだけでなく、資源の高騰で命をおとす低開発国の子供達がいるという意識があると違ってきます。

そこで、森の童話を書いたり、子どもたちの環境意識の啓発教育を目的として、2008年4月に「おおもりこもりてんこ森祭実行委員会」を立ち上げました。県内の図書館や書店などで、朗読劇、絵本の読み聞かせ、クイズ教室などを開催して、楽しみながら環境を学ぶというイベントを続けています。さらに、もっと多くの子どもたちに参加してもらいたいという願いから、愛知県地球温暖化防止活動推進センターさんに協働していただき、昨年より「森の童話読書感想はがきコンクール」も始めました。第一回では森の童話「モットしゃちょうとモリバーバのもり」を読み、読書の感想文または絵をはがき1枚に書いて応募してもらいました。温暖化防止のために、なぜ森が必要なのか、森林伐採により手に入れた便利な暮らしは本当の幸せなのか、そのことを問いかけた物語です。おかげさまで日本全国から1,215通の応募をいただきました。たくさん子ども達に環境意識をもってほしいと252人も表彰したので、その中には、病気や引きこもりの子どもさんもいらっしゃって、喜んで泣いていらした親御さんもいらっしゃいました。受賞者の数だけ喜びがありますし、今後も環境問題への関心を持ち続けて欲しいですね。第2回コンクールも現在作品募集中、応募期間は9月15日(\*)までです。よかったら、ぜひ応募してみてください。

先日、台湾を訪問する機会がありました。子どもたちが読書により環境教育に熱心に取組む姿に驚きました。日本の読書教育の現状は想像力を育むことが中心になっている気がします。私も多くのエンターテイメントの童話を書いています。これからは楽しく読むという読書の他に、環境啓蒙という環境教育を両立したいと思えます。活字によって知識を得ること、世界で苦しんでいる人や未来のために自分は何が出来るかということを考える場を作ることで、節電に取り組んでほしいですね。

\*問合せ先 おおもりこもりてんこ森祭実行委員会（詳細は次頁以降をご覧ください）

森を学ぼう！  
本を読もう！

# 第2回 森の童話

家族やお友達も  
応募しよう！

## 読書感想はがきコンクール

森を考えよう！

生物多様性を考えよう！



「おもしろこもりてんこもり」(ホブラ社刊)

推薦図書



「ヤンモのいた日」(岩波書店刊)

- ◆応募部門： 幼児の部、小学校低学年の部(1～3年)、小学校高学年の部(4～6年)、一般の部(中学校～一般)
- ◆応募規定： 森の童話推薦図書「おもしろこもりてんこもり」(ホブラ社刊)、「ヤンモのいた日」(岩波書店刊)他、森や生物多様性に関する図書を読み、はがき1枚に感想を絵や文でかいて、お送り下さい。(幼児は絵のみも可)  
応募はがきの表には、応募の部門名、住所、氏名、電話番号、学年または年齢を明記  
1人1点まで(応募作品は理由の如何を問わず返却しません)
- ◆送り先： 〒462-0017 名古屋落合郵便局留「森の童話はがきコンクール」係
- ◆応募期間： 2011年7月10日から9月15日(消印有効)
- ◆発表： 入賞・佳作の方には10月中旬までに通知します。
- ◆審査員： ジョン・ギャスライト(農学博士・エコロジスト)、藤 真知子(児童文学作家)
- ◆表彰： 入賞/各部門に対し、それぞれ次の賞を贈ります。
  - ・最優秀賞(各部門1名 計4名).....賞状と副賞図書カード10,000円分
  - ・優秀賞(各部門2名 計8名).....賞状と副賞図書カード5,000円分
  - ・優良賞(計40名).....賞状と副賞図書カード2,000円分
  - ・佳作(計200名).....賞状と副賞図書カード500円分入賞、佳作の全作品は愛知県図書館に展示され、作品集(オールカラー)にして出席者全員に配布されます。
- ◆表彰式： 11月6日(日) 午前11時 愛知県図書館(名古屋市中区丸の内1-9-3) 第5回おもしろこもりてんこもり森祭会場にて

みんな、応募してね!



©4-422c

主催： おもしろこもりてんこもり森祭実行委員会 (TEL: 080-4139-3313)

後援： 中日新聞社・愛知県・愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・三重県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・愛知県書店商業組合・ホブラ社・岩波書店・愛知県地球温暖化防止活動推進センター



この事業は、あいちモリコロ基金、あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の交付金、大阪コミュニティ財団・東洋ゴムグループ環境保護基金、夢&環境支援基金の助成を受けて行っています。

協賛/数島製パン株式会社・名古屋木材株式会社・株式会社ポッカコーポレーション

問合せ先 tenkomorimaturi@yahoo.co.jp

## 推薦図書について…

「おもりこもりてんこもり」… 蕎麦屋のやへいさんが「大盛り」の注文に大盛りのモリソバをもっていくと、そこには大きな森が……！ 楽しく学べる森の童話。エンクル主催委員会の名前の由来の巻。  
 「ヤンモのいた日」… 地震で水のなくなった池で生き抜いた錦鯉の話「うろこのない大錦鯉」など人間と動物の感動的な12話からなる短編集。その中から1話選んで感想はがきを！

## 応募方法 【応募期間：2011年7月10日から9月15日(消印有効)】

オモテ

50円  
おもり

4820017

名古屋藩合衆印刷部

「森の童話はがきコンクール」係

〒460-0000 名古屋市中区栄1-1-1  
 TEL: 052-231-1111 FAX: 052-231-1112  
 E-MAIL: omori@concrete.co.jp

ウラ 本の名前を書いてください。

(例) かきかたは自由です。

本の名前

絵

感想文

本の名前

絵

感想文

本の名前

感想文

絵

本の名前

絵

※幼児は「絵」のみ可

## 審査員プロフィール



**ジョン・ギャスライト**  
 中部大学教授、タレント、ツリーライミングジャパン代表。ツリーライミングを取り入れたツリーセラピーによる障害児環境教育の先駆者。



**藤 真知子**  
 童話作家。「まじよ子」シリーズ(既刊50巻)、「わたしのママは魔女」シリーズ(既刊48巻)他、森や環境の童話多数。森林協働ネットワーク発起人、日本児童文学者協会運営委員。

推薦図書が売り切れの場合は下の注文書を書店にお渡しください。

注文書	おもりこもりてんこもり		定価945円(本体900円)	ご注文は当店へ
	作・藤 真知子 絵・とよた かずひこ ISBN978-4-591-10172-8			
	お名前	ご注文数	冊	
ご住所	備考			
電話番号				

●ホブ社 / 〒160-8565 東京都新宿区大塚町22-1 (販売局)03-3357-2212 (編集局)03-3357-2216 (お客様相談室)0120-666-553

注文書	動物だいすき！1 ヤンモのいた日		定価1,050円(本体1,000円)	ご注文は当店へ
	編・日本児童文学者協会 絵・山口みねやす ISBN978-4-265-04951-6			
	お名前	ご注文数	冊	
ご住所	備考			
電話番号				

●岩崎書店 / 〒112-0005 東京都文京区水道1-9-2 (販売局) 03-3812-9131 (編集局)03-3813-5526

※お客様のご芳名、ご住所などの個人情報は、この書籍をお届けするためのものです。